

2026年4月13日

各位

会社名株式会社メタリアル
代表者名代表取締役五石 順一
(コード番号：6182)
問合せ先執行役員 鎌谷 賢之
管理本部長 C F O
(TEL. 03-6685-9570)

(開示事項の経過)

**連結子会社である株式会社ロゼッタにおける重要な新機能開発に関するお知らせ
～エージェントAI搭載により、ほぼ完全自動翻訳（修正必要率0.05%）を実現～**

当社の連結子会社である株式会社ロゼッタは、2025年12月4日に開示した同社の新ビジョン「人手修正不要な翻訳AI」の実現に向けて翻訳AI事業における新機能の開発および導入を順次進めておりますが、2026年4月13日に、重要な新機能として、新たにエージェントAIを搭載した「超高精度（熟考）」モードを追加いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 概要

株式会社メタリアルグループで、国内市場 No. 1*の AI 翻訳サービスを開発・提供する株式会社ロゼッタ（代表取締役：五石 順一）は、2026年4月13日、高精度産業翻訳 AI「T-400（ティフォーオーオー）」において、新たにエージェントAIを搭載した「超高精度（熟考）」モードを追加したことをお知らせします。

本機能のリリースにより、昨年12月に発表した新ビジョン「人手修正不要な翻訳AI」の完成が目前に迫りました。当初は1～3年以内としていた達成時期を大幅に前倒しし、最短1カ月、遅くとも半年以内に達成する見込みです。このたびのリリースで搭載される「超高精度（熟考）」モードでは、エージェントAIを搭載することにより前回2月5日リリースの「高精度」モードに比べて飛躍的に翻訳精度が向上し、センテンス単位の修正必要率が0.05%となり、前回リリースに比べて30分の1、3カ月前に比べて約400分の1になります。

また、誤訳の可能性がある訳文を特定し、該当箇所をハイライト表示しつつコメントを併せて表示することで、翻訳チェック作業の大幅な効率化を実現します。

※出典：ITR 「ITR Market View：生成AI／機械学習プラットフォーム市場2025」翻訳市場：ベンダー別売上金額シェア（2024年度実績・2025年度予測）

産業翻訳AIの最高峰へ。



エージェントAI導入により 「ほぼ完全翻訳」を実現

国内市場シェアNo.1[※]

圧倒的な信頼: 2,000業種・6,000社以上に導入

修正必要率0.05%

人手修正を極小化する圧倒的精度

※ 出典: ITR Market View / 生成AI/機械学習プラットフォーム市場2025 | 翻訳市場: ベンダー別売上金額シェア (2024年度実績・2025年度予測)

2. 新機能の内容

(1) 翻訳品質を極限まで高める「超高精度 (熟考)」モード

今回追加された「超高精度 (熟考)」モードでは、従来の「高精度」モードをはるかに上回る精度となります。

また、このモードでは翻訳結果の品質を自動判定し、

- ・ 誤訳の可能性があると思われる箇所をマーカーで表示
- ・ 誤訳の可能性があると思われる箇所について、訳出に対する意見と別訳文案を表示

する機能が新たに追加されました。

これにより、翻訳結果のどこを確認・修正すべきかが一目で分かるようになり、従来必要だった人手チェック作業の負担を劇的に削減することが可能になります。

編集・登録

訳文編集 | この対訳を登録

原文	訳文	誤訳可能性
画面の明るさを自動調整に設定すると、周囲の光量に合わせて視認性が最適化され、電力消費を抑えられます。	Setting the screen brightness to auto-adjust optimizes visibility according to the ambient light level and reduces power consumption.	
ソフトウェアの自動更新をオンにすることで、デバイスを常に最新のセキュリティ状態に保つことができます。	By turning on automatic software updates, you can keep your device in the latest security state at all times.	
ハイレゾ音源を再生する際は、対応するイヤホンやヘッドホンを使用し、ストリーミング画質を「最高」に設定してください。	When playing back high-resolution audio sources, use compatible earphones or headphones and set the streaming quality to "Highest".	<p>反対意見: 「ストリーミング画質」は「streaming image quality」を指しますが、「streaming quality」と訳されており、「画質 (image)」の意味が失われています。ユーザーが設定する項目を特定できなくなる可能性があるため、不正確な翻訳です。</p> <p>別訳文案: When playing back high-resolution audio sources, use compatible earphones or headphones and set the streaming image quality to "Highest". 採用する</p>
自撮り(セルフィー)を行う際は、画面上のタイマー秒数を設定することで、手ブレを最小限に抑えることが可能です。	When taking selfies, it is possible to minimize camera shake by setting the timer seconds on the screen.	

(2) 社内での検証結果

当社内検証による修正必要率の推移は下記のとおりです。

	アップデート前		アップデート後
	従来型翻訳	高精度モード	超高精度 (熟考) モード
修正必要率 (センテンス数)	19.61%	1.58%	0.05%
修正必要率 (ワード数)	5.76%	1.05%	0.004%

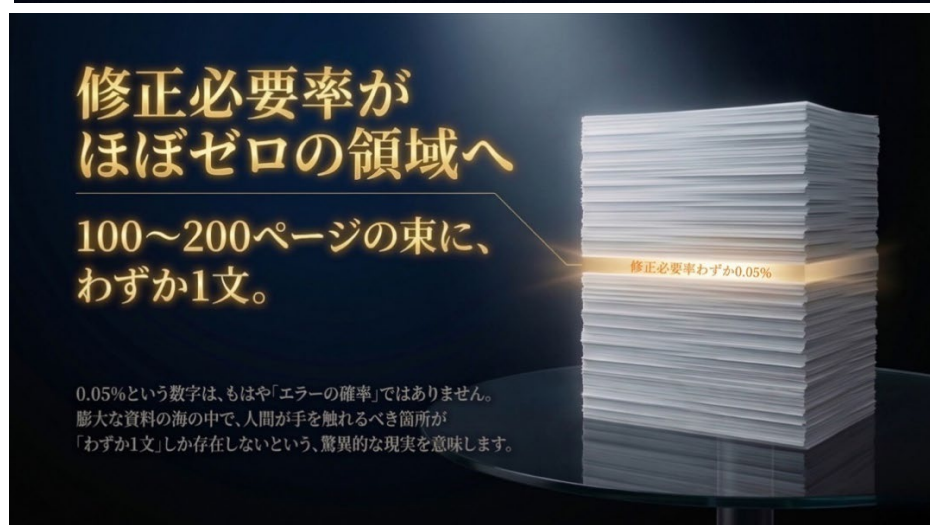
※上記で検証した書類の種類は「取扱説明書及びマニュアル」。他の分野においては、精度数値は未測定だが全分野で利用可能。

※修正必要箇所は誰が見ても明確かつ客観的な誤訳。人の主観によって意見が違うものは含めない。

※数値は、日本語から英語への翻訳の場合に人手修正が必要なワード数およびそれに相当するセンテンス数。センテンス数ベースで修正必要率 0.05% は 100~200 ページに 1 センテンス程度。

※Text toText の精度。ファイルからのテキスト抽出精度、レイアウト復元精度は含まれない。

※翻訳原文と訳文との間の精度だけではなく、準拠する文書 (リファレンス) の反映度も加味しているが、厳密に文字通りに同一でなくても誤訳といえない場合は誤訳扱いしていない。



(3) AI 翻訳後の人手修正作業を大幅削減

従来の AI 翻訳では、翻訳精度が高い場合でも、最終確認のためにすべての訳文を人間が確認する必要がありました。

今回の「超高精度（熟考）モード」では

- ・ 翻訳精度の向上
- ・ 修正必要箇所可視化

を同時に実現することで、AI 翻訳後のポストエディット作業の効率化を可能にしています。

さらに、ユーザーが設定した用語集や対訳データとの一致状況も考慮して品質判定を行うため、過去の翻訳資産を活用する業務において大きな効果を発揮します。

(4) 高い正確性が求められる専門文書で効果を発揮

今回検証済の文書は以下のとおりです。

- ・ 取扱説明書及びマニュアル

また、以下の文書においても高い効果が期待されます。

- ・ 製薬・医療関連文書
- ・ 契約書・法務文書
- ・ 特許文書
- ・ 決算短信・IR 資料

これらの文書では、専門用語の正確性と翻訳品質が重要となるため、翻訳業務の効率化と品質向上の両立が可能になります。

3. その他

(1) 「T-400」開発責任者 篠田 篤典（しのだ あつのり） コメント

「今回追加した「超高精度（熟考）」モードは、弊社の新ビジョン「人手修正が不要な翻訳 AI」の実現に大きく近づく機能です。「人手修正が不要な翻訳 AI」が完成間近となりました。“翻訳品質をさらに高めたい”、“翻訳後のチェックや修正にかかる時間を減らしたい”というユーザーのみなさまの要望に大きく応えられると考えています。また、翻訳結果の品質を AI が可視化し代替案まで提案することで、人手修正作業の負担を大きく減らし、より安心して翻訳結果を活用できる環境を実現しています。今後も翻訳エンジンの進化や UI 改善を通じて、翻訳業務全体の生産性向上に貢献してまいります」

(2) 今後について

一刻も早く完全に「人手修正が不要な翻訳 AI」を完成させてまいります。

(3) ご参考：T-400（ティーフォーオーオー）について

「T-400」は、専門文書や社内用語を再現するカスタマイズ性と、生成 AI による訳文の流暢さを融合した高精度産業翻訳 AI です。従来の産業翻訳・専門翻訳と異なり、ユーザー自身が高額の特許専用エンジンを構築することなく、社内の翻訳資産を活用して訳文の表現やスタイルを正確に反映する「高精度」モードが好評をいただいています。

※サービス紹介ページ：<https://www.rozetta.jp/t400/>

4. 当該事業を担当する子会社の概要

1. 商号	株式会社ロゼッタ
2. 本店所在地	東京都千代田区神田神保町 3-7-1
3. 代表者の役職・氏名	代表取締役 五石 順一
4. 事業内容	超高精度 AI 自動翻訳の開発・運営
5. 資本金の額	50,000 千円
6. 当社出資比率	100.00%

5. 今後の見通し

本アップデートの実施による当社業績への影響としては、中長期の期間において、当社グループの売上高の 10%以上の増収の可能性があります。当社業績に与える影響について公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上